

新型コロナウイルスワクチンの高齢者向け接種計画について

(大分県感染症対策課)

令和3年5月7日

希望する高齢者の方々に対して、7月末を念頭に2回の接種を終了する接種計画を作成する

○市町村は、郡市医師会、近隣自治体、接種医療機関等と、①診療時間の延長や②休診日の接種等も含め、多人数への接種を行うことのできる体制確保について協議を行う。必要に応じて③接種医療機関をさらに追加できないかも検討する。

○検討の結果、7月末までに接種完了できない場合は、④医療機関以外の会場等を活用し、医療機関等の医師・看護師等が当該施設等において接種を行うことについても協議を行う。

	現状把握		【課題】
個別接種体制		○対象者数(施設入所者、施設従事者、一般高齢者) ○接種医療機関数 ○各医療機関毎のワクチン接種回数(接種日数、接種時間数)	ワクチン接種の勧奨 →ポスター・チラシ配布 →市報・ホームページ
	①接種医療機関の 時間外対応	【新たな財政的支援】 被接種者1人当たりの負担金を加算し、接種費用を上乗せ	医療従事者の確保 →個人への協力要請 →派遣団体への依頼 →新たな財政的支援
	②接種医療機関の 休日対応	○時間外加算 2,070円→2,800円 ○休日加算 2,070円→4,200円	医療機関の負担軽減 →小分け業務の委託 →システム入力の代行 →新たな財政的支援
集団接種体制	③接種医療機関の 追加		集団接種会場の整備 →高齢者の送迎 →熱中症対策
	④集団接種会場の 医療従事者の確保	上記加算を講じてもお医師・看護師等が不足する場合 【新たな財政的支援】 医師・看護師等の派遣元の医療機関に対して ○時間外・休日の接種会場への医療従事者派遣事業 ・医師 1人1時間当たり 7,550円 ・看護師等 1人1時間当たり 2,760円	副反応等の周知 →発熱等の周知 →解熱剤の常備 →相談体制の周知